

真剣!

テーマは、「学生が働くこと」
みなさんのアルバイトへの考えを、それぞれの立場や経験から、
しゃべっていただきました!

九大しゃべりBar

自分の使えなさを実感

工藤:最初入学して、そっこいでバイトを初めました。はじめやってたところは、遊ぶ金を稼ぐために始めたんですけど、始めてみたら自分の使えなさにへこんだ。

久保:どうせあれでしょ! 飲食だったら、見て覚えろとか言われて。

工藤:そうそう、飲食のルールとかもあるじゃないですか、お客さんが帰る時におあいそ、っていう意味とかもわからなくて…コースターが何かも知らなかった。高校のころから働いてた人たちは、自分よりもっと常識があって、自分はもうちょっと出来るかなと思ってたんですけど、以外と出来なくて、だんだんお金が欲しいというより、社会勉強というか、あのまま社会に出てたら、使えないままだったと思います。

九大生だったら、お金が欲しかったら飲食とかせうに家庭教師とかの方が儲かるけど、勉強しようと思って飲食をずっとやりました。

2年半くらい飲食に拘って、あと、他

の職種も知りたくて、家庭教師や派遣もしました。

久保:すごい忙しかったんじゃない?

工藤:はい、でもそれで知り合いもたくさん増えだし、たくさん経験もできたし やってよかったなって思います。

山下:でも初めての動機ってやっぱりお金だよな。あたしも、お金欲しかった(笑)。洋服欲しいし、化粧品欲しいし、遊びたいし。わたし時給1000円以下では働かないっていうポリシーを持っていて、ふふふ(笑)金にがめつっていう(笑)

でも初めはそうでも、今は稼ぎに行っているっていうか、生徒に会えたら可愛いし、お客さんにわたしに会いに来たって言われたら嬉しい、マナーも身に着くし、みられる仕事もしたから、痩せたし(笑)。社会勉強の一環って言うか、総合学習的な意味で、バイトはやった方がいいねって思う。

水江:僕はお金がない人が働くことを否定することはないと思うけど、やっぱり趣味のためとか遊ぶためにバイトばかりして勉強しないって言うのはどうかと思う。僕自身がアルバイトをしなかったことを正当化すると、学生のうちにできることってやっぱり一番は勉強だと思うから。バイトで社会経験って言うけど、それなんか社会に出たら嫌でもやらなきゃいけないし、バイトと社会人だったら責任感も違うし。むしろ学生のうちは、勉強と、まあ遊ぶお金は必要だから、その限りでバイトして、社会人になったらできない学生のうちにできる遊びをたくさんしたらいいんじゃないかな。バイトしなくてもお金のないうちにできる遊びもたくさんできると思う。

山下:お金ない遊びができることは学生の一番いいとこだよね。

水江:自分がバイトしなかった理由を言ったけど、まあ結局バイトはした方がいいと思う(笑)やっぱお金を稼ぐってことの大変さとかがわかる!

山下:ホントそうだよな。だって計算すると、一万円稼ぐのに時給1000円で10時間とかかかるもんね。

水江:僕はずっとバイトしなかったんだけど、実は最近初めて派遣で1日だけバイトをしました。教科書2冊買ったんだけど、ほんと、かわいらしくしようがなくて、俺が1日かけた2冊だと思うと…だからそういう意味でバイトできてよかった。

や一づらかった。さっき工藤君も言ったけど、自分使えない人間だと思った。全然仕事できなかった(笑)バイトしてるみんなはなを尊敬した(笑)。

バランスのととり方

工藤:おれは歯学部だからGPAとか関係ないですけど、単位をその年の分は全部とらないと上の学年にいけなくて、それがちよいちよいきついですねー。

久保:まあそれは仕方ないよね(笑)。

正直思うのは、勉強とバイトの両立はできない!

工藤:シフトだったらいいけど、採点とかのノルマ系だったら、そのためにテスト前も働かないといけなくなることもあるので。職種は選ばないといけないですよな。

水江:そういう話聞くといつも思うんだけど、みんなバイトに忠誠心がすごくない? 相手もいつでも切れるしこっちもいつでもやめられる関係なのに、みんなスケジュールとかすごく拘束されているのがすごくって思う。

山下:なんか愛社精神が芽生えちゃうんだよね(笑)。相手が困ると、つついしシフトに入ってしまう。

工藤:僕はそのところは割り切っています。社員じゃないことの責任の程度とか、バイトの良さかなと思うので…

水江:なるほどー、偉い!

貯金はしない!

山下:バイトのお金って何に使う?

工藤:サークルと遊びと飲みと、遊ぶためですね! 貯金はしません。

水江:学生で貯金はバカだよな!

山下:わたしもそう思う! 将来のための貯金は意味がわからない! 今学生で貯蓄するって、将来にも稼げない大人になるつもりなのか? って思ってしまう。



今回しゃべってくださった4人



水江真人さん
法学部4年
最近、初めての
アルバイトを経験!

山下晶与さん
法学部4年
現在、受付嬢・パー
・家庭教師をかねも
ち中

工藤幸暉さん
歯学部3年
飲食を中心に、様々
なバイトにトライ中

久保裕貴さん
理学部4年
映画製作からファミレス
キッチンまで、様々なア
ルバイトを経験

勉強でしか得られないもの・バイトでしか得られないもの

水江: バイトしとけばよかった、とは思わないなあ。ご自由どうぞ、っていう話ではあるよね(笑)。俺は勉強してよかった。

工藤: 研究に進む人は、別にしなくていいと思う。

久保: でも、研究職に進っていてもそれが成功するかわからないから、経験しておく価値はあるんじゃないかなと思う。

水江: でもいろんな経験のあるなしに関わらず、勉強してる人としていない人って話して全然違う。そういう意味の頭の良さ? っていうか、やっぱり勉強していきやつつかないんじゃないかと思う。やつぱ、バイトと勉強を両立しろって話なのかな。

俺はやつぱり親に学費払ってもらってるって言うならそれはある程度抑えないと。勉強ほっぽりだしてしまったらどうしようもない。

山下: それは本末転倒だよな。

水江: 結局、親のお金を切り売りすることになるから、大学まで行かせてもらって置いて、もったいない。

山下: でも、バイトをするといろんな価値観に触れられる。それはバイトでしか得られなかったものだと思う。勉強だけしていたら、出会いはなかったかなと思うから、バイトする意味もあったと思う。



久保: でもバイト始めるときにそう思ってたかって言うと違うよね。目的や興味はあると思うんだけど、そんなに考えてないな一と思う。

水江: まあベースはお金欲しいだね。それから後付けでいろいろ言い訳とか加わっていくのはいいんじゃない。



久保: 学生の本分は勉強ってことだよな。そうじゃないって考え方もあるかもしれないけど。

山下: バイトに対する考え方の違いって、そもそもそこに違いがあるのかもしれない。勉強したい人は、大学に勉強しに来ているて、私は大学を就職までのモラトリアムだと考えている。その違いが、アルバイトの仕方の違いにも出るのかも。

水江: でも社会にでることに備えて、社会経験を積んでいい社会人になるって言うなら、高校出て働いた方がよっぽどいいと思う。そう考えたら、やつぱりなんで大学に入らかって言ったら、やつぱり勉強するためだと思う。勉強でもかなり様々な価値観に触れられるし、それで有能な人材になることはできる。その上で社会適応のためにバイトをしたらいいんじゃないかなって僕は思います。